



木村 素子
水曜会
60分

男女共同参画は

問 令和2年度の取り組み状況や成果、課題は。

答 講演会や各種講座の開催などによる市民への啓発、ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度の実施、DVや離婚などの相談に係る助言、情報提供、そして必要な場合の安全確保などを行った。

こうした取り組みを継続的に行うことにより、男女共同参画意識の向上や男性の育児参加の増加、ワーク・ライフ・バランスの進展などにつながるものと考えている。

課題としては、審議会などへの女性の参画が計画目標の3割に満たず、政策立案への女性の参画が進んでいないこと、新型コロナウイルス感染症の影響による各種講座への参加者の減少などがある。このため、今年度新たに開始したオンラインによる講座の拡充などにも取り組んでいく。



石田 実
水曜会
70分

地域包括ケアシステムは

問 2021年3月策定の高齢者保健福祉計画2021の基本方針の一つに、地域包括ケアシステムの深化、推進を掲げているが、これまでの成果と課題を踏まえた今後の取り組みは。

答 平成27年に、地域包括ケアシステム推進会議を立ち上げ、医

療・介護サービスの充実と関係機関の連携強化に取り組んできた。これまで、いきいき百歳体操など住民主体の取り組みの拡大、特別養護老人ホームやグループホームなどの施設整備等に取り組む、地域全体で高齢者の暮らしを支える体制が整いつつある。今後は、高齢化のさらなる進行に伴い増加する認知症の方への施策が課題であり、交流サロン等の通いの場の充実のほか、在宅医療と介護サービスとの連携を深め、誰もがいつでも住み慣れた地域で暮らし続けられる社会の構築をめざす。



羽田 俊介
水曜会
60分

通学路の安全確保は

問 ①危険箇所抽出状況は。②今後の取り組みは。

答 ①千葉県八街市での事故を受けて実施した今回の合同点検において、抽出した危険箇所は64学区、318カ所であった。②今後は、事故防止の啓発、指導などソフト面の対策は可能なもの

から速やかに実施し、注意喚起の標識や路面表示等の設置といったハード面の対策は国の財源も活用しながら計画的に実施していく。

仙酔島活性化基本構想は

問 事業者選定は。

答 基本構想(素案)の跡地活用方針にある「柵ならではの歴史と自然が体験できる島」をコンセプトに、事業者を募集する。今後仙酔島の活性化を通して、島の魅力をさらに高めることができるよう、引き続き取り組んでいく。



宮本 宏樹
公明党
50分

マイナンバーを利用したプッシュ型行政サービスは

問 今まで申請しないと受け取れなかった社会保障関係の給付金や還付金等が、制度ができた時点で自動的に給付されるなどの「プッシュ型行政サービス」を、政府のマイナポータルなど、オンラインで提供してい

く上での課題は。

答 マイナンバーカードを利用してプッシュ型行政サービスを進める際、まずマイナポータルの利用に必要なマイナンバーカードの普及率を高める必要がある。またカードを取得していてもマイナポータルを使いこなすことが困難な方への支援が必要である。本市ではマイナポイント事業等を活用したカードの取得啓発、カード用の写真撮影等の取得支援、デジタルに不慣れな方へのスマートフォン操作等の講習会を実施している。

※地域包括ケアシステム：高齢者が、重度の要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供されるシステム